様式第 20 の 2（第 48 条の 3 関係）　　**記入例**

実　務　経　験　証　明　書

氏　　名	保安　一郎 （平成〇〇年　〇月〇〇日生）			
取り扱った危険物	類別	第　4　類	品　名	第 1 石油類 第 2 石油類
取り扱った期間	平成〇〇年　〇月〇〇日から　平成〇〇年　〇月〇〇日まで （　〇年　〇月）			
製造所等の別 （該当するものを〇で囲むこと）	製造所　・　貯蔵所　・　取扱所			

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日　　令和〇年　〇月〇〇日

事 業 所 名　株式会社置広製作所

所　在　地　米沢市八幡原〇丁目〇番地

証　明　者　　職　　名　執行役員工場長

氏　　名　米沢　次郎

電話番号　（〇〇）〇〇〇〇

備考　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第 20 の 2（第 48 条の 3 関係）　　**記入例**

項　　目	記　入　要　領
氏名・生年月日	・保安監督者として選任する方の氏名と生年月日を記載してください。
取扱った危険物・品名	・消防法別表第一による、危険物の類と品名を記載してください。 ※「ガソリン」「灯油」等は品名でないため「第一石油類」「第二石油類」等を記載してください。
取扱った期間	・取扱った期間に含まれるのは、危険物取扱者免状の有無に関わらず、甲種、乙種取扱者の立会いの元で取扱った期間も含むことができますが、製造所、貯蔵所、取扱所における取扱いに限られます。 ・カッコ内に取り扱った期間を記載してください。
製造所等の別	・証明する実務を行った製造所等のうち該当するものを〇で囲んでください。
証明の欄	・証明者は法人の代表や管理監督的な立場にある方の記載をお願いします。 ・一の実務経験証明書で取り扱った期間が不足する場合、二以上の証明書を添付し、その期間を合わせ 6 ヶ月以上の実務経験とすることができます。
その他	・甲種免状の実務経験は、製造所等であればいずれの類の取扱いでも実務経験とできますが、乙種免状の場合は保安監督する製造所等と同じ危険物の類の経験に限られるため注意してください。 ・類が該当していれば、いずれの品名であっても問題ありません。